

査読報告書の書き方

情報処理学会論文誌編集委員会 ISグループ 主査

日本大学 文理学部 情報科学科

北原 鉄朗

※本委員会での経験や議論をもとにしてはいますが、基本的には私見です。

査読者としてこんな経験ありませんか (その1)

あなた

うーん、内容は悪くないんだけど、深掘りが足りないなあ。
よし、こんな採録条件を付けよう。
「××条件でも実験を行い、その結果を追記してください。」

(回答書)「××条件での実験結果を追記しました。」

著者

あなた

追記したって、本当に結果を追記しただけじゃないか。
何も考察してないじゃないか。ダメダメ、こんなのダメ! 不採録!

結果が追記してあるから、不採録にはできないですね。

編集委員

あなた

え——??

査読者としてこんな経験ありませんか（その2）

あなた

先行研究との比較が足りないから、有効性が不明だなあ。
不採録理由：「〇〇手法との比較が必要ではないでしょうか。
〇〇手法との比較がないから、考察に説得力がありません。」

「考察に説得力がない」って、どう説得力がないんですか。
あと、〇〇手法との比較なら、1か月でできるのでは？

編集委員

あなた

（考察に説得力がないなんて、読めばわかるじゃないか）

著者が納得できる不採録理由にするために、ご協力を。

編集委員

あなた

はあ。。。

何が問題か

1つ目のケース

- 実験結果を追記したら、適切な考察も追記してくれると思い込み、適切な考察を加えることを採録条件に明示しなかった

2つ目のケース

- なぜ〇〇手法との比較を行わないと有効性を示せないかを明確に説明するのを避け、「説得力がない」という、説明になってない説明で逃げてしまった

では、どうすべきか

1つ目のケース

- 採録条件の改善例: 「提案手法の有効性を主張するには、 $\times\times$ 条件で実験を行った場合に結果が $\Delta\Delta$ になる必要があります (必要に応じて理由も述べる)。 $\times\times$ 条件において $\Delta\Delta$ になることを実験的に確かめ、適切な考察によって論じてください。」

ポイント

- 「結果が $\Delta\Delta$ でなければ有効性は示せず→不採録」を明確に
- なぜその追加実験がないと有効性が示せないか説明する
- 追加実験は最低限に

では、どうすべきか

2つ目のケース

- ○○手法との比較が1か月でできるなら、条件付採録にする。
- 不採録にする場合は、その理由を明確に書く。

改善例「類似する手法として○○手法が提案されており、これに対する優位性を示す必要があります。○○手法との比較を追加した場合、考察の全面的な変更が必要になる可能性があることから、今回は不採録と判定します。」

条件付採録か不採録か

条件付採録にすべき場合

- 文言の修正のみで済む場合
- 追加実験が必要なく、結果の分析などの追加で済む場合
- 追加実験が必要だが、短期間でできることが明らかな場合

不採録にすべき場合

- 追加実験が必須な場合
- 文言の修正のみで済みそうだが、修正箇所が多く短期間では難しい場合
- 研究のストーリー自体に再考が必要な場合

採録条件の書き方

これを満たせば採録しますという著者への宣言である

- 問題点の指摘ではなく修正要求に
 - ×「…条件でも実験すべきではないでしょうか。」
 - 「…条件でも実験を行い、…となることを示してください。」
- 検討の必要性を著者に委ねない
 - ×「…実験が必要か検討し、必要なら追記してください。」
- 正しいことを書かないと条件を満たさないようにする
 - ×「Aを採用した理由を追記してください。」
 - 「Aを採用しても…が問題にならない適切な理由を追記してください。」

採録条件の書き方

これを満たせば採録しますという著者への宣言である

- どこからどこまでが1つの条件かを分かりやすく書く。
(ある条件に対する補足説明か、別の条件かが分かりにくいことあり)
- 満たさないと採録できない本質的なことのみを採録条件にする。
(そうでないものは「その他の参考意見」として区別して書く。)

不採録理由の書き方

これが原因で落ちましたという直接的理由の説明を

- 可読性の低さを感想のように書かない
 - ×「分かりにくい」「読みにくい」
 - 「現状の記述からは読者が…を読み取れない」
- 不採録の理由が明確に分かるように書く
(新規性、有用性、信頼性、可読性)
- 直接的な不採録理由以外のコメントは、区別して書く
- ぜひ再投稿してほしい場合は、そう書く

まとめ

- 条件付採録の採録条件は、正確に、具体的に、網羅的に
- 不採録理由は、著者が納得できるように
- いずれの場合も、直接的な条件・理由と参考意見を分ける